

新たな総合戦略の策定の考え方

新たな総合戦略の策定の考え方

●総合戦略の構成

①人口ビジョン ②地域ビジョン ③具体的施策

◆人口ビジョンは、各地方公共団体における人口の現状を分析し、人口に関する地域住民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示するもの。

◆地域ビジョンは、各地方公共団体が抱える社会課題等を踏まえ、地域の個性や魅力を生かすといった将来像であり、そこに向けた地域活性化の取組を進めていくことが求められる。

・第2期総合戦略の継承
・デジタル田園都市国家構想総合戦略の勘案

1. 目的

急速な人口減少社会に対応しつつ、魅力的かつ持続可能なまちづくりを進める

◆目的の達成に向けて、デジタルの力を活用しながら、これまでの取り組みを
加速化・深化させていく。

2. 基本目標※第2期

- ①安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える
- ②市民の健康増進や地域医療の充実を図る
- ③産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める

新たな総合戦略の策定の考え方

3. 重要目標達成指標（KGI）と重要業績評価指標（KPI）の設定

◆重要目標達成指標（KGI）を設定。

① 生活満足度（Well-being） ② 枚方市の人口 ③ 生産年齢人口等の割合

◆重要業績評価指標（KPI）を設定。

市民意識調査で得られる主観的成果指標（満足度）とともに、各施策の効果を検証できるよう客観的成果指標を定める。



KGIの達成度を把握し評価するための指標として、KPIを位置付ける。

4. 基本的方向と具体的施策

◆基本目標を達成するために講ずべき施策の目標や目標達成に向けた基本的方向を定め、本市の情報化戦略である「情報化基本計画」と、総合計画で定める基本計画を具体化した「第3期実行計画」との整合を図りながら、具体的施策を定めていく。